

科目名	対象学年	対象クラス	単位数	分類	予定時数
英語コミュニケーションⅡ	2	A B C D E F	4	必修	140 時間

教科担当・教材等

授業担当者名	
教科書	Heartening English Communication Ⅱ
使用教材等	Heartening English Communication Ⅱ WORKBOOK、クラウン チャンクで英単語 Standard、Listening Reading ④、Listening Laboratory Standard β、Switch 2～3、Viewpoint Basic、The Love Stories of O.Henry、Newsbreaks、A Christmas Carol

科目の目標

学習目標	【知識及び技能】教科書・「チャンクで英単語」の単語や慣用表現を正しい発音で覚え、それらを使って類似した英文をつくれる能力を身につける。また、英文を読むのに必要な文法知識を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】教科書の各章の内容を、その背景知識と共に理解し、より深く英文を読み込む力を養う。、各章の文全体の構造を正しく捉え、トピックを把握し、文の流れを追いながら、各章が伝えようとする内容を正しく読解すると共に、その内容を他者に伝えられる表現力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】各章の内容に関連する事柄を自ら踏み込んで調べ、英語を読みながらも、社会や世界の諸問題を考えていこうとする態度を養う。
------	---

年間授業計画

学期	単元・単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価基準
1	Lesson 1 Laughter without Borders 【知】英文を読むのに必要な語彙。文法知識を身につけること。 【思】英文を通して日本の伝統芸能を理解し、その魅力を表現すること。 【態】 狂言とはどのようなものなのか学ぶ Lesson 2 The Ongoing Voyages of Curry 【知】英文を読むのに必要な語彙。文法知識を身につけること。 【思】英文を通して「カレーの変貌の歴史」を理解し、その変化を表現すること。 【態】 「カレーの変貌の歴史」を考える態度を養う。 Lesson 3 The World's Most Bicycle-friendly City 【知】英文を読むのに必要な語彙。文法知識を身につけること。 【思】英文を通して「自転車普及の政策」を理解し、その政策を説明すること。 【態】 「環境保全」を考える態度を養う。 Lesson 4 Can You Feel Emotion in Text? 【知】英文を読むのに必要な語彙。文法知識を身につけること。 【思】英文を通して、国によって異なる顔文字の意味を理解し、その違いを説明すること。 【態】 国によって顔文字から受ける印象の違いを考える態度を養う。	対話文：伝統芸能についての対話文 説明文：食文化についての説明文 説明文：環境に配慮した政策施策に関する英文 論証文：言語、文化に関する英文	【知】英文を読むのに必要な語彙。文法知識が身に身につけている。 【思】日本の伝統芸能を理解し、その魅力を理解・表現しようとしている。 【態】 狂言を探究しようとしている。 【知】英文を読むのに必要な語彙。文法知識が身に身につけている。 【思】「カレーの変貌の歴史」を理解し、その変化を理解・表現しようとしている。 【態】 「カレーの変貌の歴史」の歴史を探究しようとしている。 【知】英文を読むのに必要な語彙。文法知識が身に身につけている。 【思】「自転車普及の政策」を理解し、その政策を理解・表現しようとしている。 【態】 「環境保全」を探究しようとしている。 【知】英文を読むのに必要な語彙。文法知識が身に身につけている。 【思】国によって異なる顔文字の意味を理解し、その力を理解・表現しようとしている。 【態】 国によって顔文字から受ける印象の違いを探究しようとしている。
2	Lesson 5 Background Music and Sharks 【知】英文を読むのに必要な語彙。文法知識を身につけること。 【思】英文を通して「人間の心理」を理解し、その特徴を捉えること。 【態】 心理学実験の内容を考察する態度を養う。 Lesson 6 The Benefits of Play 【知】英文を読むのに必要な語彙。文法知識を身につけること。 【思】英文を通して「遊びの力」を理解し、その力を表現すること。 【態】 脳科学とは何かを考える態度を養う。 Lesson 7 Nursing in a War Zone 【知】英文を読むのに必要な語彙。文法知識を身につけること。 【思】英文を通して「国境なき医師団の力」を理解し、その力を表現すること。 【態】 世界平和を考える態度を養う。 Lesson 8 Hawaii's Debate about a Sacred Mountain 【知】英文を読むのに必要な語彙。文法知識を身につけること。 【思】英文を通して「ハワイの先住民」を理解し、その彼らの歴史と立場を尊重し、説明すること。 【態】 先住民たちの社会を考える態度を養う。	報告文：心理学関連の英文 説明文：脳科学に関連する英文 物語文：平和 意見文：社会に関連する英文	【知】英文を読むのに必要な語彙。文法知識が身に身につけている。 【思】「人間の心理」を理解し、その力を理解・表現しようとしている。 【態】 人間の心理を探究しようとしている。 【知】英文を読むのに必要な語彙。文法知識が身に身につけている。 【思】「データの力」を理解し、その力を理解・表現しようとしている。 【態】 脳科学を通して、幼少期の遊びの重要性を探究しようとしている。 【知】英文を読むのに必要な語彙。文法知識が身に身につけている。 【思】「国境なき医師団の力」を理解し、その力を理解・表現しようとしている。 【態】 世界平和を探究しようとしている。 【知】英文を読むのに必要な語彙。文法知識が身に身につけている。 【思】「ハワイの先住民」を理解し、彼らの伝統を理解・表現しようとしている。 【態】 ハワイの先住民を通して、社会問題を探究しようとしている。
3	Lesson 9 The Next Wave in Artificial Intelligence 【知】英文を読むのに必要な語彙。文法知識を身につけること。 【思】英文を通して「人工知能の最新技術」を理解し、その力を表現すること。 【態】 「人工知能(AI)の利活用」を考える態度を養う。 Lesson 10 What If There Were No Moon 【知】英文を読むのに必要な語彙。文法知識を身につけること。 【思】英文を通して「月が地球に及ぼしている影響」を理解し、その力を表現すること。 【態】 宇宙の中で月と地球の関係性を捉えようとする態度を養う。	説明文・意見文：科学技術に関連する英文 説明文：天文学に関する英文	【知】英文を読むのに必要な語彙。文法知識が身に身につけている。 【思】「人工知能の最新技術」を理解し、その力を理解・表現しようとしている。 【態】 「人工知能(AI)の利活用」を探究しようとしている。 【知】英文を読むのに必要な語彙。文法知識が身に身につけている。 【思】「月が地球に及ぼしている影響」を理解し、その力を理解・表現しようとしている。 【態】 宇宙の中で月と地球の関係性を探究しようとしている。

※生徒の理解度や担当者の工夫により進度が変わるため、必ずしも計画どおりに展開するものではありません。